

浦幌

2025
9

No.707



浦幌町酪農振興協議会パークゴルフ大会

経営移譲に伴う感謝状の贈呈

8月12日、後継者へ経営を移譲した田野敏規さん（富川地区）へ

林組合長より感謝状と記念品が贈呈されました。



感謝状を手にする田野敏規さん



感謝状贈呈の様子

この感謝状の贈呈は、町の農業発展にご尽力いただいた方々への感謝の意を表すため、平成26年度から行われているものです。

田野さんは長年にわたり地域農業の基盤を支え、後継者育成や地域活動にも積極的に関与されました。田野さんのこれまでのご功労に心から敬意を表するとともに、今後のご健康とご多幸をお祈りいたします。

令和7年産小麦 倉移開始



小麦出庫の操作をする農産課職員

営農販売部西町事務所所管の平崎部長は「小粒傾向ですが品質も問題なく、製品全量1等Aで出荷予定です」と話していました。

なお、当JAは総受入数量11,090トン、乾麦反収11・9俵で小麦収穫を終えました。

昨年よりも4日早い過去最速の7月28日からスタートしました。

7月31日、西町小麦乾燥施設で、調整が終わった令和7年産小麦の農協サイロ株への倉移が行われました。この日はトレーラー16台で運搬を行い、350トンを出庫しました。



積み込み中のトラック

うらほろ和牛販売会

8月6日、うらほろ和牛改良組合（高田哲雄組合長）主催の「うらほろ和牛販売会」が農業会館前駐車場で開催されました。当日は曇り空にもかかわらず、販売開始前から多くのお客様が行列を作り、賑わいをみせました。

今年は昨年と同様に、ステーキ用、焼き肉用、すき焼き・しゃぶしゃぶ用、冷凍ハンバーグのほか特別に用意されたブロックのモモ肉も販売されました。

次回のうらほろ和牛販売は9月28日に開催される「第50回うらほろふるさとのみのり祭り」で行われる予定です。



お客様をご案内する高田組合長



販売会の様子

財務省 現場視察

8月20日、財務省主計局主計官（農林水産係担当）宮下賢章氏と財務省大臣政務官秘書官川崎麻悠子氏が当JAを訪れました。

政府は食料・農業・農村基本法を改正し、改正後の初動5年間で「構造転換集中対策期間」と位置づけ、各種施策を集中的に実施していく方針です。現場の実態に即した事業の構築が重要とされているため、予算を所管する財務省の職員にも北海道農業の実情を理解していただくために、今回の現地視察が行われました。

初めに、林組合長より「宮下主計官、川崎秘書官には、遠方よりご来訪いただき、心より歓迎申し上げますとともに、今回の機会を設けてくださった中央会の皆様にも深く感謝申し上げます。また、災害時以外で生産現場や組合の状況を直接ご覧いただく機会は大変貴重であり、大きな意義があると考えております。

十勝は日本の食糧基地としての誇りを持ち、厳しい環境の中で日々営農しておられ、国の助成や交付金によって現在、十勝農業が支えられていて、これに深く感謝しております。



（株）リバーフロー圃場視察



東工連でん粉工場視察

謝しております。一方で、地域によって十勝型農業の実態は異なり、特に郡部ではさまざまな課題を抱えております。今回、畑作農家の所得減少など現場が直面している実情についてもお伝えしたいと思っておりますので、今後の農政展開において現場の声を政策に反映していただけることを期待しています」と挨拶がありました。

浦幌町の農業について、林組合長より説明がされた後、（株）リバーフロー（川流布）の圃場へ向かい、砂原さんより経営状況や鳥獣被害について説明がされました。その後、西町穀類集出荷施設の視察、東工連でん粉工場視察が行われました。

最後に、今回の視察を通じて、現場の声や実情が今後の政策にしっかりと反映され、十勝農業のさらなる発展につながることを心より願っております。

パークゴルフ大会・親睦会を開催

大会結果（敬称略）

順位	
1 位	山 本 友 一（十 勝 太）
2 位	山 下 恭 平（帯 富）
3 位	伊 藤 裕 昭（森永乳業）

8月20日、浦幌町酪農振興協議会（菊地泰広会長）のパークゴルフ大会と懇親会がうらほろパークゴルフ場で開催され、26名が参加しました。

当日は、曇り空ながら気温27℃と蒸し暑い中でのプレーとなりましたが、参加者は和気あいあいとパークゴルフを楽しみました。

懇親会には来賓として参加いただいた井上町長も出席し、終始和やかな雰囲気でした。

大会結果は左記の通りです。

浦幌町酪農振興協議会



大会の様子

大会結果（敬称略）

順位	女性の部	男性の部
1 位	吉田 晃子（統太）	角田 卓也（相川）
2 位	大西美由紀（宝生）	的場 信博（万年）
3 位	角田 栄美（相川）	大西 勝博（宝生）

8月21日、浦幌町和牛改良組合（高田哲雄組合長）のパークゴルフ大会と懇親会がうらほろパークゴルフ場で開催され、28名が参加しました。

当日は天候に恵まれ晴天の中でのプレーとなり、参加者は爽やかな汗を流しました。

懇親会では来賓の山本副町長にご参加いただき、参加者たちは日頃の活動や大会の感想について語り合いながら、親睦を深めました。

大会結果は左記の通りです。

浦幌町和牛改良組合



懇親会乾杯



吉田晃子さん



角田卓也さん

食用・加工用馬鈴薯コントラ収穫開始

8月14日、営農サポート課のコントラによる食用・加工用馬鈴薯の収穫が始まりました。

今年度の食用・加工用馬鈴薯は天候に恵まれ、生育も順調に進み、昨年より3日早い収穫開始となりました。コントラによる収穫作業面積は40・13ha（15戸）、取扱数量は1,440tを見込んでおります。

8月25日現在で25・2%終了しており、9月中旬には終了する見込みです。



収穫した馬鈴しょ



機上選別



第6回

理

事

会



8月21日、役員室において理事会を開催し、議案4件について審議され、原案通り承認されました。

○議案

- ・ 固定資産の取得について
- ・ 企画振興課―令和7年度鳥獣被害防止総合対策事業（電気柵）
- ・ 8月農事組合懇談会要旨について
- ・ 共同計算の最終精算について
- ・ 令和6年産 玉ねぎ
- ・ 固定資産の取得及び処分について
- ・ サポート課（取得）―日野クレイン付きセルフ（2D G I F W 1 A H C）
- ・ サポート課（処分）―日野クレイン付きセルフ（帯広100は3044）

○報告事項

△総務部▽

- ・ 組合員の脱退について
- ・ 人事の発令について
- ・ 令和7年度鳥獣被害防止総合対策事業の入札結果について

△営農販売部▽

- ・ 浦幌トラック株に係る事業実績報告（6月30日現在）について
- ・ 浦幌トラック株の固定資産の取得について

△その他▽

- ・ 令和7年度（第1四半期）定期監査に係る監事監査報告書について
- ・ 内部監査報告について
- ・ 生乳生産動向について
- ・ 肉用牛経営安定対策補完事業に関する牛舎資材等

○協議案

- ・ 原料てん菜受渡し並びに測定に係る立会人の推せんについて
- ・ 本所事務所新築について

タンチョウの農業被害対策について（環境省 北海道地方環境事務所） 第4回 生態・現状等と農業被害対策【畑作編4】

環境省 北海道地方環境事務所です。今月もタンチョウの生態や農業被害の対策等についてご紹介していきます。

◆タンチョウの生態・現状等 【寿命・年齢の見分け方】

この時期、繁殖が順調に進んだつがいで、幼鳥は生後4か月程になり、体はすっかり親と同じぐらいの大きさに成長しています。換羽していた成鳥も羽が生えそろい、家族で飛ぶ姿が見られるようになります。

ところで、「鶴は千年、亀は万年」と言われますが、タンチョウの寿命はどの程度なのでしょう。野生動物の寿命を知るのは容易ではありませんが、先月号で紹介した標識調査によれば、野外で確認されている最高齢は34歳（1991年生まれ・オス）で現在も生存しています。また、飼育下ではメスが46歳まで生きた記録があります。

タンチョウは満3歳前後から繁殖を始めることが多く、3歳以上を「成鳥」と呼んでいます。3歳までは首や頭・羽の色などで年齢を見分けることが出来ます。1歳では、首の色はまだ薄くグレーがかっており、頭のとっぺんの赤味も薄いです（写真①）。2歳になると首は成

鳥と同様に黒くなり、成鳥と区別が難しいのですが、翼の先が黒いので、飛んだり羽を広げた時に、見分けることが出来ます（写真②）。

◆タンチョウの農業被害対策 【畑作編4】

畑でのタンチョウの被害対策は、先月号までは「追い払い」が基本であることを重ねてお伝えしてきました。追い払いにおいては、残念ながら現時点で決定打が見つかっておらず、人間が積極的・継続的に関わり続ける必要があります。この追い払いを行う上での注意点を伝え

ます。基本的な事項として、タンチョウを含む野生鳥獣を傷つける行為は、鳥獣保護管理法等で禁止されています。追い払いを行う際は、勢い余ってタンチョウを傷つけることがないように注意してください。また、畑に入り込まない様、ネットやテグスを張ることも効果が見込まれますが、タンチョウが網に絡んで怪我をする

とがあります。出来る限り網をたるませない、余分な網を放置しない等の注意が必要です。また、ドローンを活用した追い払いを試行している地域もありますが、ドローンの飛行には航空法等の規制があるので注意が必要です。屋外での使用には原則機体の登録が必要となる

ほか、飛行方法にも様々な制限があります。詳細は国土交通省のETP（ページ下段）をご確認ください。

― 次回10月号に続きます ―



写真① 1歳
首の黒色が薄い



写真② 2歳
翼の先は黒い



写真③ 3歳以上(成鳥)
翼の先まで白い



国土交通省
無人航空機の飛行ルール

収穫作業時の事故防止啓発

収穫時期の

安全作業は
一人ひとりの
注意と確認!

農作業事故を 防ごう!!

農機具の点検整備時の 注意確認

- 作業前には必ず始業点検をしましょう。
- 点検整備はエンジンをとめてから作業しましょう。
- 機械に巻き込まれない服装で作業にあたりましょう。

農機具への巻き込まれ 注意確認

- 機械詰まりを取り除く時はエンジンを停めてから行いましょう。
- 衣類や手ぬぐいなどが巻き込まれないような服装で作業しましょう。

機械、作業周辺の 注意確認

- 機械の前進・後進時
周りに人、物が無いが
確認しましょう。

新パズル(9月)

テ	ノ	ー	ア	イ	デ	カ	バ	ー
ン	キ	レ	ガ	リ	リ	ー	カ	リ
プ	ン	ー	ブ	ン	バ	ド	ジ	マ
テ	レ	バ	ラ	ラ	イ	カ	ノ	イ
ー	ツ	ジ	ス	サ	ル	テ	デ	デ
シ	ド	リ	デ	ア	ン	レ	ス	ツ
ヨ	ア	ス	ミ	ン	ク	ラ	ブ	ラ
ン	イ	ル	ア	ン	ト	ボ	イ	ブ
ス	ク	ヴ	ピ	ン	ク	ロ	ー	ズ

アリス (スイートベルモット+キュンメル+スコッチウイスキー)
 アレン (レモンジュース+マラスキノ+ドライジン)
 アント (アングスチュラピターズ+デブネ+コアントロー+ガルパドス)
 ヴァン (グランマルニエ+ドライベルモット+ドライジン)
 カジノ (レモンジュース+オレンジピター+マラスキノ+オールドトムジン)
 カルアミルク (カルア+ミルク)
 ギムレット (ドライジン+ライムジュース)
 クラブ (スイートベルモット+ドライジン)
 サイドカー (レモンジュース+コアントロー+ブランデー)
 スイス (卵白+アニゼット+シュガーシロップ+アブサン)
 スティンガー (ペパーミントホワイト+ブランデー)
 テキーラ・サンライズ (グレナデンシロップ+オレンジジュース+テキーラ+オレンジ・スライス)
 テンブレーション (デブネ+キュラソー+アブサン+ライム+ウイスキー)
 パーバラ (クリーム+クリームドカカオ+ウオッカ)
 バルティアーノ (バルティ・ホワイトラム+ガリアーノ+グレナデンシロップ+レモンジュース+レモンチェリー)
 パラライカ (ホワイトキュラソー+レモンジュース+ウオッカ)
 パンパー (ドライジェリー+ドライベルモット+オレンジピターズ)
 ピンク・レディ (ドライジン+グレナデンシロップ+卵白)
 ピンク・ローズ (ドライジン+グレナデンシロップ+クリーム)
 ブラッディ・マリー (トマトジュース+レモンジュース+ウオッカ)
 プレジデント (グレナデンシロップ+オレンジジュース+ライムラム)
 ボロ (パウダーシュガー+レモンジュース+オレンジジュース+ライムラム)
 リリー (レモンジュース+クリーム・ド・ノア+キナリレー+ドライジン)
 レッドアイ (トマトジュース+ビール)

□解き方

カクテルを色々集めてみました。
 (カッコ内は材料。「・」は除く。)

最後まで使わなかったカクテルが1つあります。それをお答えください。

□発表

正解は本紙10月号に掲載します

※ご意見・ご要望等ございましたら、
 企画振興課教育情報係までお問合せ
 下さい。(TEL…578-7068)

サ	イ	ア	イ	ヨ	サ	ク	ネ	カ
イ	ア	ン	ユ	ジ	ン	リ	フ	ヨ
カ	セ	ト	ウ	キ	ヨ	ウ	ラ	シ
イ	ジ	ウ	ミ	シ	カ	ズ	ソ	ユ
オ	ヨ	ジ	ユ	ン	ケ	ツ	ア	ン
ド	ウ	ウ	パ	リ	キ	イ	サ	ラ
リ	カ	イ	ウ	ヨ	ジ	コ	ケ	イ
コ	シ	ユ	ウ	ン	ガ	ク	ダ	ン
ウ	ユ	シ	シ	ヨ	ウ	ジ	ヨ	ミ

8月号の
 答えは
 ANSWER
 ミズカガミ(水鏡)(鈴木二平)
 でした

花壇の野菜



花壇の野菜は順調に生育しており、ナス、万願寺とうがらし、トマトについては毎週安定した収穫ができています。日々
 の水やりを通じて、実の成長や新たな開花を確認
 できることも励みになっ
 ています。冬を迎えるま
 での間、たくさんの野菜
 が採れる事を期待してい
 ます。

赤パプリカ
 実を付けてから
 一カ月半。
 ようやく色づき
 ました。
 (8月18日)

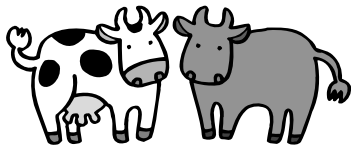


変わった
 形のナスが
 できました
 (8月4日)



ちくさん

情報



詳しくは
宮農販売部
畜産課まで
お問い合わせ
下さい
☎576-4115

◎ホクレン十勝家畜市場

・育成市場（8月7日）（単位：円 ※税込み価格）
販売頭数 最高価格 最低価格 浦幌平均価格 十勝平均価格
育成牛 0 0 0 0 265,610

・乳牛市場（8月5日）（単位：円 ※税込み価格）
販売頭数 最高価格 最低価格 浦幌平均価格 十勝平均価格
初妊牛(ET除) 7 745,800 469,700 569,171 587,734
初妊牛(ET) 0 0 0 0 797,430
経産牛 0 0 0 0 520,940

次回市場 育成牛 10月9日（農協順：16）
乳牛 10月6日（農協順：18）
乳牛 10月21日（農協順：8）
11月市場 育成牛 11月13日（農協順：10）
乳牛 11月10日（農協順：20）
乳牛 11月25日（農協順：10）

・肉牛市場（7月31日）（単位：円 ※税込み価格）
販売頭数 最高価格 最低価格 浦幌平均価格 十勝平均価格
和牛素牛(去勢) 69 882,200 88,000 733,126 784,449
和牛素牛(雌) 37 796,400 182,600 664,995 666,936
繁殖雌牛 2 750,200 666,600 708,400 650,419
廃用牛 8 490,600 400,400 453,475 508,105

次回市場 10月2日・16日
（農協順 黒毛：5・交雑牛：5）
11月市場 11月5日・18日
（農協順 黒毛：9・交雑牛：9）

◎ホクレン十勝枝肉市場（8月市場平均）

（単位：kg/円 ※税抜単価）

A-5 A-4 A-3 A-2 平均単価
和牛 2,226 1,974 1,756 1,542 2,106
AB-5 AB-4 AB-3 AB-2 平均単価
和牛 1,450 1,450

次回市場 10月4日・18日
11月市場 11月1日・8日・15日・29日

◎初生犢の集荷は、十勝中央家畜市場対応となり、下記の日程で集荷致します。

◎十勝中央家畜市場

10月開催日
3日・7日・10日・14日・17日・21日・24日・28日・31日
11月開催日
4日・7日・11日・14日・18日・21日・25日・28日

◎畜産公社出荷日 9月都度協議

◎畜産物の販売希望者は、早めに畜産課へご連絡下さい。
集荷には特段のご協力をお願い致します。尚、初乳は充分与えて下さい。

◎きれいに搾って素早く冷却

◎めざせランク1 = 体細胞数30万以下、生菌数1万以下

へ子牛の下痢について

下痢によって子牛は脱水症状や栄養不良に陥り、免疫力の低下や成長の遅れといった問題が生じる可能性があり、また最悪の場合死に至ります。
今回は下痢の原因を紹介いたします。下痢の原因1つ目は、病原体に感染した事による下痢です。免疫力の低下による病原菌の感染が原因となり、下痢を引き起こすことがあります。中には他の子牛への伝染性の高い病原菌もあるため、感染が確認された場合は、子牛の隔離対応が求められます。2つ目は、食餌の変更

化による下痢です。幼児期の消化器系は変化に敏感であり、急激な餌の変更は腸内の微生物バランスを乱し、下痢を引き起こす可能性があります。その他に過度の栄養摂取、急激な栄養変化、新鮮ではない餌や水の給与なども子牛の下痢を引き起こす原因です。3つ目は飼養環境による下痢です。子牛は環境の変化に敏感で、少しのストレスで免疫力が下がり下痢が発症する場合があります。今回は下痢対策を紹介いたします。

◎浦幌町の乳牛頭数(搾乳農家) 7月

経産牛			育成牛	合計
搾乳牛	乾乳牛	計		
4,865頭	751頭	5,616頭	2,566頭	8,182頭

◎生乳生産量(7月出荷分)

実績乳量	前年実績対比	7月実績乳量	7月前年対比	搾乳牛1日1頭当乳量
4,637 t	100.1%	18,865 t	101.9%	30.7kg

◎生乳成分と乳代単価(7月)

項目	脂肪率 %	無脂固形分率 %	単価内訳(円)			
			生乳単価	補給金単価	集送乳調整金	合計
平均						
浦幌町	3.92	8.81	117.40	6.91	2.07	126.38
十勝	3.86	8.77	116.45	6.91	2.07	125.43
全道	3.93	8.77	117.49	6.91	2.07	126.47

※乳代について(令和2年4月分より共販経費控除前の金額を使用しております。)

◎衛生的乳質検査結果(7月)

ランク	生菌数			体細胞数	戸数
	1	2	3	1	
浦幌町	96 (86.4)	15 (13.6)	0 (0.0)	78 (78.0)	37
十勝	2,705 (96.0)	103 (3.6)	7 (0.4)	2,425 (90.6)	939
全道	11,965 (95.5)	540 (4.3)	20 (0.2)	9,930 (85.9)	4,177

※上段は3旬計の件数：下段()は%

お盆期間中の営業日程（訂正）について

標記につきまして、広報紙8月号に掲載いたしましたお盆期間中の営業時間に誤りがございました。ご迷惑、混乱を招いてしまったことを深くお詫び申し上げます。

（誤）

業 務	8月14日(木)	8月15日(金)	8月16日(土)	8月17日(日)	8月18日(月)
燃料修理センター (上支所)					
農機部門	平常営業 8:30～ 17:30	臨時休業	臨時休業	-	平常営業 8:30～ 17:30
スタンド部門	平常営業 8:30～ 17:30	臨時休業	臨時休業	-	平常営業 8:30～ 17:30

（正）

業 務	8月14日(木)	8月15日(金)	8月16日(土)	8月17日(日)	8月18日(月)
燃料修理センター (上支所)					
農機部門	平常営業 8:30～ 17:00	臨時休業	臨時休業	-	平常営業 8:30～ 17:00
スタンド部門	平常営業 8:30～ 17:00	臨時休業	臨時休業	-	平常営業 8:30～ 17:00

農事組合懇談会開催

8月26日、27日に令和7年度夏の農事組合懇談会を、農業会館・団地センター・新養老コミュニティセンター・幾千世地区集会所の計4会場で開催しました。懇談事項について担当者から説明があり、様々なご意見・ご質問をいただきました。皆様から頂いたご意見・ご要望につきましては理事会で協議し、改善・対応を図ります。

今回の懇談事項

- 農産事業
 - 令和7年度 小麦受入数量について
 - 令和7年度 豆類の取扱について
 - 令和7年度 生食加工用馬鈴薯取扱要領
 - 令和7年度 澱原馬鈴薯取扱要領
- 畜産事業
 - 令和7年度生乳計画生産の取り進めについて
 - 令和7年度生乳生産動向・乳代単価・乳質の状況について
 - 生乳生産及び肉用牛生産に係る助成事業について
- その他
 - 家畜消流
 - 本所事務所新築について
 - 4次システムについて
 - 鹿柵の状況について



懇談会の様子（農業会館）

カレンダー

※ 行事日程は変更になる場合があります。

日	事 項
9 / 26	第7回理事会
27	マネロン・テロ資金供与対策に係る 役員研修
28	第50回うらほろふるさとのみのり祭り

編集後記

9月になりました。朝夕の涼しい風に秋の気配を感じるようになりましたが、日中はまだまだ暑い日差しが照り付けてきます。8月の中旬には気温が落ち着いた影響か、花壇のなすに虫が大量発生しました。現在は沈静化していますが、葉も実もすっかりぼろぼろになってしまいました。無農薬で野菜を育てることの大変さを実感しています。

さて、今月28日には「第50回うらほろふるさとのみのり祭り」が開催されます。当JAも出店し、野菜や加工品、うらほろ和牛をご用意してお待ちしていますので、ぜひお越しください。